

中原区制50周年記念事業実施方針

1 事業の趣旨及び基本方針

(1) 趣旨

中原区は令和4年(2022年)4月1日に区制施行50周年を迎えます。中原区ではこの10年間、大規模な再開発に伴う高層マンションの建設や商業施設の開業が行われ、人口も26万5千人を超えるなど、街なみは大きく変わりました。昨今の新型コロナウイルス感染症の影響によるテレワークの普及など、社会全体の行動変容を見据えながら、これからも住み続けたいと感じられる安全で安心なまちづくりを進めていく必要があります。

この記念すべき日を節目として、中原区に長年住まわれている区民の皆様には、より地域への愛着を持っていただくとともに、新たに住まわれた区民の皆様には、中原区の歴史を振り返り、交流していただく契機とするため、1年を通して記念事業を実施します。

(2) 基本方針

ア 区役所全体で記念事業に取り組み、特に実施段階では多くの区民の皆様の参加を促し、中原区民祭や中原区市民提案型事業など、協働により、50周年を記念するものとします。

イ この50年で大きな変貌を遂げた中原区が、新たな10年に向けて飛躍するために、区役所と区民の皆様が一体となって、事業に取り組みます。

ウ 区の歴史、文化、スポーツ、産業、自然、人材等の既存の地域資源を活用した事業を実施することで、魅力が輝き、活力にあふれるまちづくりへの風土を醸成し、区の魅力を再認識する機会とします。

2 実施期間

区制50周年記念事業の実施期間は、原則的に令和4年度の1年間(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)とします。

3 記念事業の実施体制

記念事業の総括は企画課を主管とし、区役所内各課が協力して行うものとします。

4 記念事業の枠組み

記念事業の体系は次のとおりとします。

(1) なかはら世紀越え記念カプセル開封イベント

区制50周年記念を代表する事業として、21世紀の到来を記念し平成12年(2000年)12月31日に封印した「なかはら世紀越え記念カプセル」の開封イベントを中原区民祭実行委員会に協力いただきながら開催します。

(2) 区主催事業

区役所が主催して取り組むイベント等で、50周年を記念して新たに取り組む事業や既存事業を冠付け事業として実施します。また、庁内検討プロジェクトで区主催事業を検討します。

(3) 区民主催事業

市民活動団体や区民の皆様が自主的に企画・実施する事業で、中原区民祭や中原区市民提案型事業など、記念事業の基本方針に沿う事業については、区が50周年記念事業として後援します。

(4) 広報事業

区制50周年を区民の皆様によく周知するため、様々な手法を用いて広報します。